

2026年2月25日

各位

会社名 ソースネクスト株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰
(コード番号 4344 東証プライム)
問合せ先 取締役兼 CFO 青山 文彦
電話番号 03 - 5797 - 7165

米サンアントニオ国際会議への AI 同時通訳「ポケットーク - Sentio」大規模導入に関するお知らせ

当社の連結子会社であるポケットーク株式会社(本社:東京都中央区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO: 松田 憲幸。以下、ポケットーク社)は、米国テキサス州で開催された大規模教育テクノロジー会議「TCEA Convention & Exposition」において、AI 同時通訳「ポケットーク - Sentio (センティオ)」が大規模導入されましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景

テキサス州サンアントニオは、米国南部を代表する急成長都市であり、年間 4000 万人以上がコンベンションや大型イベントで訪れる観光・MICE 産業の中核都市です。ヒスパニック系住民の比率が高く、英語とスペイン語が併存する多言語環境にあることでも知られています。さらに、国際会議では海外からの参加者も多く、英語を母語としない来場者が多く訪れます。

これまで大規模会議の多くは英語を前提に運営され、「言葉の壁」が課題でした。特に従来型の同時通訳は高額で手配も煩雑なため、限られた言語にしか対応できないのが実情でした。

2. 導入について

こうした背景のもと、今月開催された「TCEA Convention & Exposition」で、ポケットーク社の提供する AI 同時通訳「ポケットーク - Sentio」が導入されました。

世界各国から 5,500 人以上が参加し、130 を超えるセッションが実施された本会議に AI 同時通訳「ポケットーク - Sentio」を導入したことで、英語を母語としない参加者や難聴者を含む多様な来場者が、同一空間で同時に情報へアクセスできる仕組みを実現しました。なお、テキサス州サンアントニオで開催された大規模会議において、包括的な言語アクセシビリティを実装した事例は初めてです。



今回の取り組みは、社会的包摂の観点にとどまらず、都市競争力という経済的側面でも注目されています。観光や国際会議はサンアントニオの主要産業であり、開催都市間の競争が激化するなか、参加者が母語で情報にアクセスできる環境を整えることは、主催者および開催都市にとって新たな付加価値となります。

グローバル化が進む中、言語対応は“配慮”から“標準装備”へと変化しつつあり、今回の事例は、日本発のテクノロジーが、社会的公平性と産業競争力の双方を支える基盤として海外市場で活用されていることを示す事例です。

ポケットーク社は、「言葉の壁をなくす」というミッションのもと、国際会議や公共空間をはじめとする多様な現場で、言語の違いによって機会が制限されない環境づくりを推進してまいります。

以上